平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名　田中精密工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7218　URL　http://www.tanasei.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩井逸雄
問合せ先責任者 (役職名) 営業企画部事業管理ブロックブロックリーダー　(氏名) 稲垣浩靖　TEL 076-451-7651

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日　配当支払開始予定日　平成24年11月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	21,291	39.7	700	—	654	—	269	—
24年3月期第2四半期	15,241	△21.3	△604	—	△619	—	△428	—

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△307百万円　(—%)　24年3月期第2四半期　△1,180百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	27.60	—
24年3月期第2四半期	△43.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	42,503	17,417	33.9	1,474.45
24年3月期	43,340	17,802	34.1	1,514.42

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　14,391百万円　24年3月期　14,782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	6.00			
25年3月期(予想)			—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,590	22.6	1,690	147.5	1,490	135.9	770	227.2	78.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	9,763,600 株	24年3月期	9,763,600 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,802 株	24年3月期	2,726 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	9,760,854 株	24年3月期2Q	9,760,931 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に、企業収益は持ち直してきているものの、中国経済の成長鈍化や欧州の債務問題による海外経済の先行きへの懸念、円高の長期化など、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

主要取引先である自動車業界では、震災やタイの洪水影響により寸断されたサプライチェーンや、被災した完成車工場の復旧、また、新興国市場の拡大や米国市場の復調、国内エコカー減税延長や補助金の復活などにより、生産台数は震災前に比べ増加しております。

このような状況にあって当社グループは、国内では「将来を見据えた事業構造の改革」を図るため、製造子会社統合などボトム体質への構造的深化や、新機種取り込みに向けた開発や生産の体制・体質強化を、海外では、米国において受注した新規ロッカーアームの量産開始や、拡大するアセアン市場に追従するための能力拡充、新たに稼働するタナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドのスムーズな立上げなど「新興国に負けないモノづくり体質の構築」を目指し、重点施策に取り組んでまいりました。

当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、アセアン向け２輪部品の減少はありましたものの、日本・米国での復調並びに新興国市場の拡大により、４輪部品は大幅に増加し、21,291百万円（前年同期比39.7%増）となり、損益につきましては、増収効果や全社を挙げての原価低減努力により、営業利益700百万円（前年同期は604百万円の営業損失）、経常利益654百万円（前年同期は619百万円の経常損失）、四半期純利益269百万円（前年同期は428百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては、北米向けロッカーアームをはじめ、４輪主要製品が増加し、12,022百万円（前年同期比29.6%増）となり、56百万円のセグメント利益（前年同期は1,005百万円のセグメント損失）となりました。

② 米国

売上高につきましては、顧客の北米生産の回復に伴い、ロッカーアームが増加し、6,361百万円（前年同期比103.7%増）となり、259百万円のセグメント利益（前年同期比664.9%増）となりました。

③ タイ

売上高につきましては、同セグメントにおける完成車メーカーの洪水影響からの復旧に伴い、ロッカーアームをはじめ、４輪主要製品が増加し、2,908百万円（前年同期比2.4%増）となりました。利益につきましては、186百万円のセグメント利益（前年同期比2.4%減）となりました。

④ インド

売上高につきましては、生産開始予定が平成25年３月のため発生しておりませんが、設立費用等により28百万円のセグメント損失となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産につきましては、仕掛品や原材料及び貯蔵品の増加はありましたものの、有形固定資産や時価の下落に伴う投資有価証券の減少により、前連結会計年度末に比べ836百万円減少し、42,503百万円となりました。負債の部では、有利子負債の減少等により、451百万円減少し、25,086百万円となりました。なお、純資産の部では、利益剰余金の増加はありましたものの、その他有価証券評価差額金の減少等により、385百万円減少し、17,417百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,917百万円（前年同期は33百万円の支出）となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益643百万円、減価償却費1,658百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2,021百万円（前年同期は1,846百万円の支出）となりました。主な内訳は、有形固定資産取得による支出2,118百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、89百万円（前年同期は6,471百万円の収入）となりました。主な内訳は、短期借入金の純増額481百万円、長期借入返済による支出789百万円であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の業績は、北米での燃料費高騰を受けた低排気量車種へのシフトによる製品構成変化や、アセアン地域の景気減速による２輪車市場の落ち込み影響を受け、当初計画に対し減収となり、第３四半期以降も引き続き減収が見込まれます。

この状況を受けて当初計画を修正し、通期業績予想の売上高を44,590百万円（前期比22.6%増）、営業利益を1,690百万円（前期比147.5%増）、経常利益を1,490百万円（前期比135.9%増）、当期純利益を770百万円（前期比227.2%増）といたしました。

通期個別業績予想につきましても、連結業績予想と同様の理由により、売上高は18,810百万円（前期比9.5%増）、営業利益は70百万円（前期は634百万円の営業損失）、経常利益は1,000百万円（前期は21百万円の経常損失）、当期純利益は1,970百万円（前期は120百万円の当期純損失）としております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当社は平成24年４月１日を合併期日として、特定子会社以外の連結子会社であった田中自動車部品工業株式会社、田中プレス工業株式会社及び田中技研工業株式会社を吸収合併したため、第１四半期連結会計期間をもって連結の範囲より３社が減少しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第２四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ20百万円増加しております。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,348,383	4,039,068
受取手形及び売掛金	5,778,966	5,866,830
有価証券	72,217	72,238
商品及び製品	1,923,728	1,920,722
仕掛品	1,891,607	2,017,509
原材料及び貯蔵品	2,514,958	2,872,047
その他	592,824	637,529
貸倒引当金	△382	△496
流動資産合計	17,122,304	17,425,450
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,188,000	5,418,173
機械装置及び運搬具（純額）	7,013,612	12,712,918
土地	2,538,969	2,540,175
その他（純額）	7,267,701	813,021
有形固定資産合計	22,008,283	21,484,288
無形固定資産		
その他	192,252	180,526
無形固定資産合計	192,252	180,526
投資その他の資産		
投資有価証券	2,786,280	2,076,812
その他	1,269,201	1,374,636
貸倒引当金	△38,100	△38,102
投資その他の資産合計	4,017,382	3,413,346
固定資産合計	26,217,918	25,078,161
資産合計	43,340,222	42,503,611

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,128,430	2,988,335
短期借入金	4,735,474	5,225,700
1年内返済予定の長期借入金	1,607,372	2,125,984
未払法人税等	25,009	216,278
引当金	16,000	13,950
その他	4,776,269	4,761,991
流動負債合計	14,288,556	15,332,239
固定負債		
長期借入金	7,793,391	6,378,700
退職給付引当金	1,783,576	1,899,719
資産除去債務	54,596	48,164
その他	1,617,592	1,427,481
固定負債合計	11,249,155	9,754,065
負債合計	25,537,712	25,086,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	14,060,930	14,291,306
自己株式	△2,568	△2,620
株主資本合計	14,882,784	15,113,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	989,733	517,442
為替換算調整勘定	△1,090,472	△1,238,771
その他の包括利益累計額合計	△100,739	△721,328
少数株主持分	3,020,464	3,025,525
純資産合計	17,802,510	17,417,306
負債純資産合計	43,340,222	42,503,611

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	15,241,159	21,291,771
売上原価	13,745,967	18,253,784
売上総利益	1,495,192	3,037,987
販売費及び一般管理費	2,099,508	2,337,048
営業利益又は営業損失（△）	△604,316	700,939
営業外収益		
受取利息	1,303	1,292
受取配当金	24,378	27,767
スクラップ収入	59,889	64,513
受取補償金	－	19,873
その他	25,611	27,819
営業外収益合計	111,182	141,265
営業外費用		
支払利息	111,164	174,206
その他	15,186	13,108
営業外費用合計	126,350	187,314
経常利益又は経常損失（△）	△619,484	654,890
特別利益		
固定資産売却益	24	4,375
投資有価証券売却益	－	100
特別利益合計	24	4,475
特別損失		
固定資産売却損	14	28
固定資産除却損	1,528	15,990
貸倒引当金繰入額	1,950	－
特別損失合計	3,492	16,019
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△622,952	643,346
法人税等	△254,483	259,458
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△368,468	383,888
少数株主利益	60,054	114,467
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△428,523	269,420

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△368,468	383,888
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△342,787	△474,640
為替換算調整勘定	△469,236	△216,687
その他の包括利益合計	△812,024	△691,328
四半期包括利益	△1,180,493	△307,439
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,068,403	△351,168
少数株主に係る四半期包括利益	△112,089	43,729

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△622,952	643,346
減価償却費	1,395,369	1,658,758
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,442	116
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△13,950	△2,050
退職給付引当金の増減額（△は減少）	209,294	95,089
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△72,729	―
受取利息及び受取配当金	△25,681	△29,060
支払利息	111,164	174,206
有形固定資産売却損益（△は益）	△9	△4,346
有形固定資産除却損	1,528	15,990
その他の営業外損益（△は益）	△80,810	△112,010
投資有価証券売却損益（△は益）	―	△100
売上債権の増減額（△は増加）	240,082	△162,110
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,140,441	△562,577
仕入債務の増減額（△は減少）	170,249	90,541
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△213,298	△15,606
その他の流動負債の増減額（△は減少）	195,847	285,211
その他	△61,360	△96,073
小計	94,743	1,979,326
利息及び配当金の受取額	17,115	29,641
利息の支払額	△109,695	△154,475
その他営業外収益受取額	73,312	120,528
その他営業外費用支払額	△6,489	△1,169
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△102,657	△56,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33,671	1,917,195

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△11,435	△10,816
有価証券の売却による収入	11,430	11,440
有形固定資産の取得による支出	△1,823,930	△2,118,672
有形固定資産の売却による収入	4,189	19,536
投資有価証券・関係会社株式の取得による支出	△22,730	△28,015
投資有価証券・関係会社株式の売却による収入	－	600
貸付けによる支出	△30	－
定期預金の預入による支出	△28,412	△11,200
定期預金の払戻による収入	27,199	40,000
貸付金の回収による収入	190	230
無形固定資産・その他投資取得による支出	△31,013	△20,875
その他投資売却による収入	28,300	96,458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,846,243	△2,021,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,181,312	481,425
長期借入れによる収入	6,132,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△772,536	△789,374
リース債務の返済による支出	△10,474	－
自己株式の取得による支出	△13	△52
配当金の支払額	△58,572	△39,063
少数株主への配当金の支払額	－	△92,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,471,716	△89,803
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85,488	△86,160
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	4,506,313	△280,082
現金及び現金同等物の期首残高	2,913,129	4,230,576
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,419,442	3,950,494

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ国	計
売上高				
外部顧客に対する売上高	9,279,351	3,123,204	2,838,603	15,241,159
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	9,279,351	3,123,204	2,838,603	15,241,159
セグメント利益又は損失（△）	△1,005,628	33,861	191,089	△780,677

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

（単位：千円）

	自動車部品製造事業	自動車販売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
外部顧客に対する売上高	13,583,511	1,657,648	15,241,159	－	15,241,159
事業の種類間の内部売上高又は振替高	－	11,792	11,792	(11,792)	－
計	13,583,511	1,669,440	15,252,952	(11,792)	15,241,159
営業利益又は営業損失（△）	△624,552	15,570	△608,982	4,665	△604,316

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△780,677
セグメント間取引消去	176,361
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△604,316

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	12,022,371	6,361,339	2,908,061	－	21,291,771
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	12,022,371	6,361,339	2,908,061	－	21,291,771
セグメント利益又は損失（△）	56,027	259,002	186,566	△28,112	473,483

※平成23年12月にインドにおいて、タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを設立したことに伴い、前第３四半期連結累計期間より報告セグメントに「インド」を新設しております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	473,483
セグメント間取引消去	227,455
四半期連結損益計算書の営業利益	700,939

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。